

<参考 1> 予算配分目安額と当初予算額の状況

給与費枠

財政運営の目標：行政運営の更なる効率化等による職員数の 1,300 人削減(未来まちづくりプラン取組目標)を上回る削減や時間外勤務の 2 割縮減

予算配分目安額：経費 1,180 億円程度，一般財源 1,120 億円程度

当初予算の状況：経費 1,150 億円，一般財源 1,105 億円

投資枠

財政運営の目標：一般会計の市債発行額(国が返済に責任を持つ臨時財政対策債を除く)を平成 20 年度水準から 2 割(未来まちづくりプラン取組目標)以上の縮減

予算配分目安額：経費 580 億円程度，一般財源 130 億円程度

当初予算の状況：経費 580 億円，一般財源 130 億円

うち、未来まちづくり推進枠 経費 83 億円 一般財源 19 億円

消費等枠(公債費は除く)

財政運営の目標：社会福祉関係経費の自然増等に要する一般財源は、既存施策の見直しにより確保

(ただし、社会福祉関係経費は、現下の厳しい経済状況等を反映し、短期的に大きな伸びを示しているため、10 年程度の平均的な伸びに相当する部分について、既存施策の見直しにより対応する。)

予算配分目安額：経費 5,100 億円程度，一般財源 1,820 億円程度

当初予算の状況：経費 4,903 億円，一般財源 1,820 億円

うち、未来まちづくり推進枠 経費 20 億円 一般財源 11 億円

未来まちづくり推進枠合計
経費 103 億円
一般財源 30 億円